

数々の逆境を跳ね返してきた

ミネバアミツミのレジリエンス

レジリエンスとは、外部要因を受けても立ち直ることのできる「しなやかな強さ」のこと。ミネバアミツミでは、逆境での経験をさらなる成長につなげてきました。

ミネバアミツミは、製品開発、人材育成、生産活動にいたるまで、経営そのものが、企業を永続させる「サステナビリティ」の精神に基づいて実践されています。サステナブル経営を実現するため、『より良品を、より早く、より多く、より安く、より賢く』つくことで社会に貢献する。』という経営理念とその実現を担保する経営の基本方針「五つの心得」（P4 記載）のもと、数々の逆境を跳ね返しながら、成長を実現しています。

これまで、ミネバアミツミは、リーマンショック、タイの大洪水、東日本大震災という逆境にゆるがず、むしろ成長へとつながる強さを獲得する機会としてきました。

タイ洪水では、基幹工場に水が迫る中、トップマネジメントが現地で陣頭指揮をとるとともに、現地従業員が昼夜を問わず土嚢を積み上げて工場を守りきり、「奇跡の堤防」とまで言われるチームワークで、危機を乗り越えました。

迫りくる危機から逃げ出すことなく、トップ・現地従業員が一丸となって危機に立ち向かい徹底的に対策を進める姿勢は、グローバル 10 万人の従業員に根付くこととなりました。



トップの員溜は連日現地で陣頭指揮をとり続け、混乱の中リーダーシップを発揮

水が迫る中、現地従業員が昼夜問わず土嚢を積み「奇跡の堤防」で工場を死守



部品メーカーとしての責任を果たすため、安定操業に向けて徹底的な対策を実施。マスク生産・販売も取り組む

792億円

2020
新型コロナウイルス

586億円

2020年に世界中を襲った新型コロナウイルスの脅威に対しても、早期に対策本部を設置し、中国で先行して実施した徹底的な感染対策を全世界で共有。スマートフォン、ゲーム関連など多岐にわたる事業のポートフォリオが自動車、航空機の落ち込みをカバー。効果的な製品ミックスと 22 カ国に広がる生産拠点ミックスが功を奏し、当社のリスク分散体制が逆風下で力を発揮しました。当社の目標である、売上高 1 兆円・営業利益 1,000 億円を射程圏内にとらえ、その先の売上高 2.5 兆円、営業利益 2,500 億円に向け、さらに挑戦を続けます。

2029年3月期

売上高

2.5兆円

営業利益

2,500億円

を目指す

ポストパンデミック
成長イメージ



製造資本

- 他社に先駆けた海外進出
- 設備投資だけでは構築できないノウハウの結集

P.37-38



人的資本

- 10万人のグローバル人材
- 性別年齢を問わず現場で活躍するリーダー

P.39-42



知的資本

- ベストプラクティスを瞬時に全社展開する組織力
- 49年で50件のM&Aをはじめ多種多様の経験知

P.43-44

トップのリーダーシップと徹底した現場主義

CONTENTS

社長メッセージ 「経営の本質はサステナビリティ 事業・人・拠点の多様性が、リスクにぶれず、 成長し続ける会社をつくる」	3
---	---

第1章 ミネバアミツミの価値創造ストーリー	9	第3章 価値創造への取り組み (事業別戦略・非財務資本(製造・人的・知的資本)の強化)	25
第2章 財務戦略・資本政策 (東京本部長(CFO)メッセージ／財務・非財務ハイライト)	19	第4章 価値創造を支える取り組み	45